



2019年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2019年5月8日

上場会社名 株式会社ニチダイ

上場取引所 東

コード番号 6467 URL <http://www.nichidai.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 古屋 元伸

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 山根 隆義

TEL 0774-62-3481

定時株主総会開催予定日 2019年6月21日 配当支払開始予定日 2019年6月24日

有価証券報告書提出予定日 2019年6月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	17,416	14.2	1,387	83.8	1,417	82.0	968	85.4
2018年3月期	15,248	7.8	755	17.6	778	20.9	522	23.0

(注) 包括利益 2019年3月期 991百万円 (21.5%) 2018年3月期 815百万円 (88.8%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利 益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	106.99		9.2	8.5	8.0
2018年3月期	57.71		5.3	4.8	5.0

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 百万円 2018年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	17,183	12,037	63.5	1,205.60
2018年3月期	16,151	11,228	63.0	1,123.97

(参考) 自己資本 2019年3月期 10,912百万円 2018年3月期 10,173百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	1,304	830	428	2,689
2018年3月期	1,483	568	798	2,665

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期		8.00		10.00	18.00	162	31.2	1.6
2019年3月期		10.00		15.00	25.00	226	23.4	2.1
2020年3月期(予想)		10.00		10.00	20.00		27.4	

(注) 2019年3月期期末配当金の内訳 普通配当 10円 特別配当 5円

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,800	7.1	440	32.5	440	34.0	300	31.9	33.14
通期	15,500	11.0	1,000	27.9	1,000	29.4	660	31.8	72.92

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期	9,053,300 株	2018年3月期	9,053,300 株
期末自己株式数	2019年3月期	2,066 株	2018年3月期	2,066 株
期中平均株式数	2019年3月期	9,051,234 株	2018年3月期	9,051,272 株

(参考)個別業績の概要

2019年3月期の個別業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	10,787	16.1	809	338.9	938	194.1	666	183.9
2018年3月期	9,290	5.9	184	31.8	319	16.6	234	13.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	73.61	
2018年3月期	25.93	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2019年3月期	12,014		7,652		63.7		845.43	
2018年3月期	11,353		7,171		63.2		792.37	

(参考) 自己資本 2019年3月期 7,652百万円 2018年3月期 7,171百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について)

当社は、2019年5月13日に機関投資家及び証券アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 企業集団の状況	4
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
4. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(表示方法の変更)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
(生産、受注及び販売の状況)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における、当社グループの主要顧客業界である日系自動車産業を取り巻く状況は、ASEAN、インド市場の自動車販売台数は成長したものの、国内、北米、欧州など先進国市場がほぼ横ばいで推移したほか、成長を続けてきた中国市場が前年対比減になるなど、世界自動車市場が停滞いたしました。以上の市場動向を反映し、日系完成車メーカーの世界生産台数は、前年と同水準で推移いたしました。

また、米中貿易摩擦などの影響により世界経済が先行き不透明な状況になっており、自動車産業にも影響を及ぼすことが懸念されています。

このような状況のなか、ネットシェイプ事業の金型部門で、主力ユーザー向けが堅調に推移したことに加え、精密鍛造品部門についても、国内外の売上高が増加いたしました。その結果、ネットシェイプ事業の売上高は83億3千2百万円（前年同期比16.2%増）となりました。

アッセンブリ事業は、V Gターボチャージャー部品の新規品が増加したことから、売上高は64億7千1百万円（前年同期比9.4%増）となりました。

フィルタ事業では、電力産業向けの特需があったことに加え、ヘルスケア産業向けなどの売上高が増加いたしました。その結果、フィルタ事業の売上高は26億1千1百万円（前年同期比20.8%増）となりました。

以上の結果、連結売上高は過去最高となる174億1千6百万円（前年同期比14.2%増）となりました。

損益面におきましては、ネットシェイプ事業の増収効果などにより、過去最高となる営業利益13億8千7百万円（前年同期比83.8%増）、経常利益14億1千7百万円（前年同期比82.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益9億6千8百万円（前年同期比85.4%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産におきましては、前連結会計年度末に比べ10億3千1百万円増加し、171億8千3百万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金が9億6百万円、棚卸資産が1億8千5百万円、無形固定資産が2億4百万円増加した一方、有形固定資産が3億1千5百万円減少したことによるものであります。

負債におきましては、前連結会計年度末に比べ2億2千3百万円増加し、51億4千5百万円となりました。これは、主に買掛金が3億1千9百万円、未払法人税等が8千6百万円増加した一方、リース債務が1億7千万円減少したことによるものであります。

純資産におきましては、親会社株主に帰属する当期純利益9億6千8百万円等により、前連結会計年度末に比べて8億8百万円増加し、120億3千7百万円となり、自己資本比率は63.5%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ2千3百万円増加し、26億8千9百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は13億4百万円（前年同期比12.1%減）となりました。これは、主に税金等調整前当期純利益14億9百万円、減価償却費8億5千3百万円、仕入債務の増加額3億2千6百万円の増加要因より売上債権の増加額9億1千9百万円、たな卸資産の増加額1億9千4百万円、法人税等の支払額2億7千4百万円の減少要因を差し引いた結果によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は8億3千万円（前年同期比46.1%増）となりました。これは、主にネットシェイプ事業用設備及びアセンブリ事業用設備の更新等、有形固定資産の取得による支出6億3千7百万円、新基幹システムの構築等、無形固定資産の取得による支出1億9千万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は4億2千8百万円（前年同期比46.4%減）となりました。これは、主に長期借入れによる収入11億円の増加要因より、短期借入金の純減少額1億5千万円、長期借入金の返済による支出9億8千万1百万円、リース債務の返済による支出2億1千5百万円、配当金の支払額1億7千9百万円の減少要因を差し引いた結果によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
自己資本比率(%)	60.4	63.0	63.5
時価ベースの自己資本比率(%)	29.6	80.8	38.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	1.6	1.5	1.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	57.6	68.7	115.9

- ・自己資本比率：自己資本／総資産
- ・時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産
- ・キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー
- ・インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3. 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている負債を対象としております。また、利払いについては連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、米中貿易摩擦や英国EU離脱などの影響による世界経済における景気悪化が懸念されており、それに伴う自動車産業に生じる影響について留意する必要があります。

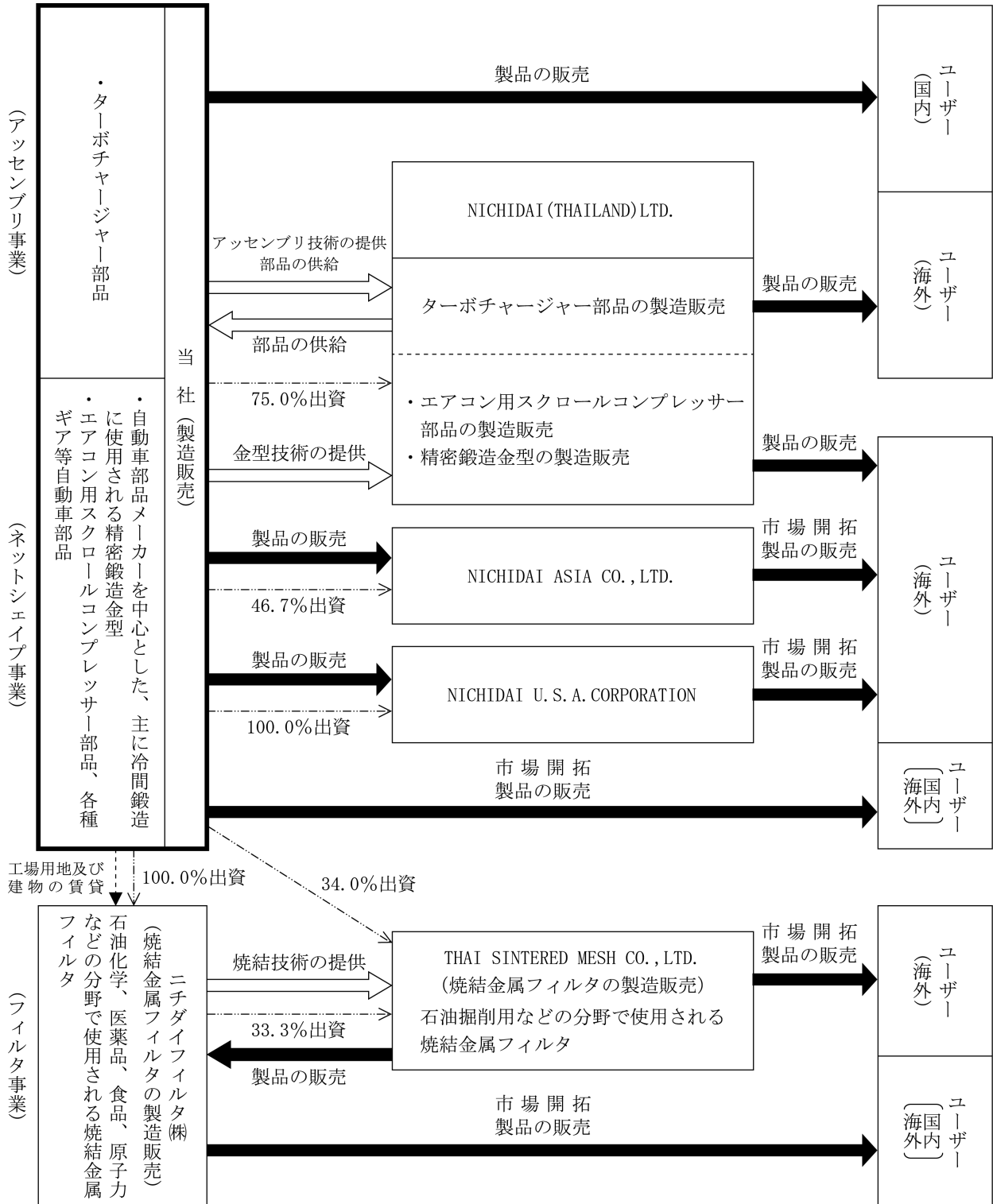
次期の業績につきましては、景気悪化が及ぼす自動車産業への影響や、当期フィルタ事業で生じた特需が見込めないことなどを考慮し、売上高155億円（前年同期比11.0%減）を予想しております。

損益面におきましては、売上高の減少が予想されることから、営業利益10億円（前年同期比27.9%減）、経常利益10億円（前年同期比29.4%減）、親会社株主に帰属する当期純利益6億6千万円（前年同期比31.8%減）を予想しております。

2. 企業集団の状況

当社グループ(当社及び当社の関係会社)は、当社と子会社のニチダイフィルタ株式会社、THAI SINTERED MESH CO., LTD.、NICHIDAI (THAILAND) LTD.、NICHIDAI ASIA CO., LTD.、NICHIDAI U. S. A. CORPORATIONの6社で構成されております。

事業区分は、セグメントと同一であり、主たる事業の系統図は次のとおりであります。



3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成いたしますが、国際会計基準(IFRS)の適用については、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,774,815	2,798,608
受取手形及び売掛金	4,037,609	4,944,587
商品及び製品	599,598	672,854
仕掛品	897,468	885,303
原材料及び貯蔵品	587,655	712,373
その他	72,364	93,437
貸倒引当金	△1,517	△71
流動資産合計	8,967,994	10,107,094
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,506,291	5,555,398
減価償却累計額	△3,385,684	△3,538,099
建物及び構築物(純額)	2,120,607	2,017,299
機械装置及び運搬具	8,388,992	8,970,003
減価償却累計額	△6,635,161	△7,166,625
機械装置及び運搬具(純額)	1,753,831	1,803,377
工具、器具及び備品	1,598,505	1,739,868
減価償却累計額	△1,293,124	△1,399,855
工具、器具及び備品(純額)	305,380	340,012
土地	1,813,864	1,811,242
リース資産	690,349	489,833
減価償却累計額	△245,460	△120,971
リース資産(純額)	444,889	368,862
建設仮勘定	286,535	69,054
有形固定資産合計	6,725,109	6,409,848
無形固定資産	139,603	344,320
投資その他の資産		
投資有価証券	30,898	24,571
退職給付に係る資産	-	3,406
繰延税金資産	152,671	152,794
その他	135,004	141,166
投資その他の資産合計	318,573	321,938
固定資産合計	7,183,286	7,076,107
資産合計	16,151,280	17,183,202

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,586,051	1,905,419
短期借入金	750,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	777,545	816,490
リース債務	208,376	34,876
未払法人税等	160,886	247,741
賞与引当金	149,729	155,672
その他	720,861	759,777
流動負債合計	4,353,449	4,519,977
固定負債		
長期借入金	497,693	577,059
リース債務	45,748	48,574
退職給付に係る負債	25,676	-
固定負債合計	569,117	625,633
負債合計	4,922,566	5,145,611
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,429,921	1,429,921
資本剰余金	1,192,857	1,192,857
利益剰余金	7,285,029	8,072,400
自己株式	△1,236	△1,236
株主資本合計	9,906,571	10,693,942
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,150	5,228
為替換算調整勘定	319,236	277,330
退職給付に係る調整累計額	△62,679	△64,343
その他の包括利益累計額合計	266,707	218,214
非支配株主持分	1,055,434	1,125,434
純資産合計	11,228,713	12,037,590
負債純資産合計	16,151,280	17,183,202

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	15,248,696	17,416,219
売上原価	12,301,107	13,662,268
売上総利益	2,947,588	3,753,951
販売費及び一般管理費	2,192,339	2,366,028
営業利益	755,249	1,387,922
営業外収益		
受取利息	10,385	11,193
受取配当金	394	405
為替差益	20,571	10,506
その他	14,768	19,619
営業外収益合計	46,120	41,725
営業外費用		
支払利息	21,972	11,365
その他	806	1,232
営業外費用合計	22,778	12,597
経常利益	778,592	1,417,050
特別利益		
固定資産売却益	5,214	873
特別利益合計	5,214	873
特別損失		
固定資産売却損	-	761
固定資産除却損	559	7,547
会員権評価損	3,000	-
特別損失合計	3,559	8,309
税金等調整前当期純利益	780,247	1,409,614
法人税、住民税及び事業税	250,810	352,044
法人税等調整額	△51,286	2,780
法人税等合計	199,523	354,824
当期純利益	580,724	1,054,789
非支配株主に帰属する当期純利益	58,368	86,394
親会社株主に帰属する当期純利益	522,355	968,395

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	580,724	1,054,789
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,010	△4,922
為替換算調整勘定	219,964	△57,061
退職給付に係る調整額	12,131	△1,664
その他の包括利益合計	235,106	△63,648
包括利益	815,830	991,141
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	695,824	919,902
非支配株主に係る包括利益	120,006	71,238

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,429,921	1,192,857	6,925,596	△1,197	9,547,177
当期変動額					
剰余金の配当			△162,923		△162,923
親会社株主に帰属する当期純利益			522,355		522,355
自己株式の取得				△38	△38
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	359,432	△38	359,393
当期末残高	1,429,921	1,192,857	7,285,029	△1,236	9,906,571

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	7,140	160,909	△74,810	93,238	936,766	10,577,183
当期変動額						
剰余金の配当						△162,923
親会社株主に帰属する当期純利益						522,355
自己株式の取得						△38
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	3,010	158,326	12,131	173,468	118,668	292,136
当期変動額合計	3,010	158,326	12,131	173,468	118,668	651,530
当期末残高	10,150	319,236	△62,679	266,707	1,055,434	11,228,713

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,429,921	1,192,857	7,285,029	△1,236	9,906,571
当期変動額					
剰余金の配当			△181,024		△181,024
親会社株主に帰属する当期純利益			968,395		968,395
自己株式の取得				—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	787,370	—	787,370
当期末残高	1,429,921	1,192,857	8,072,400	△1,236	10,693,942

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	10,150	319,236	△62,679	266,707	1,055,434	11,228,713
当期変動額						
剰余金の配当						△181,024
親会社株主に帰属する当期純利益						968,395
自己株式の取得						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△4,922	△41,906	△1,664	△48,493	69,999	21,506
当期変動額合計	△4,922	△41,906	△1,664	△48,493	69,999	808,877
当期末残高	5,228	277,330	△64,343	218,214	1,125,434	12,037,590

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	780,247	1,409,614
減価償却費	860,545	853,452
賞与引当金の増減額(△は減少)	825	5,946
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△44,738	△51,680
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	-	△3,406
貸倒引当金の増減額(△は減少)	72	△1,445
受取利息及び受取配当金	△10,780	△11,599
支払利息	21,972	11,365
固定資産除却損	559	7,547
固定資産売却損益(△は益)	△5,214	△111
会員権評価損	3,000	-
売上債権の増減額(△は増加)	38,330	△919,595
たな卸資産の増減額(△は増加)	△30,669	△194,101
仕入債務の増減額(△は減少)	△13,491	326,648
その他	82,537	146,303
小計	1,683,196	1,578,938
利息及び配当金の受取額	10,767	11,545
利息の支払額	△21,616	△11,254
法人税等の支払額	△188,368	△274,674
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,483,979	1,304,554
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△117,292	△118,026
定期預金の払戻による収入	117,213	117,946
有形固定資産の取得による支出	△489,472	△637,718
有形固定資産の売却による収入	6,145	3,701
投資有価証券の取得による支出	△758	△778
無形固定資産の取得による支出	△78,826	△190,916
その他	△5,726	△5,205
投資活動によるキャッシュ・フロー	△568,718	△830,996
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	335,905	△150,000
長期借入れによる収入	600,000	1,100,000
長期借入金の返済による支出	△1,120,062	△981,689
自己株式の取得による支出	△38	-
リース債務の返済による支出	△449,403	△215,752
配当金の支払額	△163,816	△179,676
非支配株主への配当金の支払額	△1,338	△1,239
財務活動によるキャッシュ・フロー	△798,752	△428,358
現金及び現金同等物に係る換算差額	71,192	△21,355
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	187,701	23,844
現金及び現金同等物の期首残高	2,478,060	2,665,761
現金及び現金同等物の期末残高	2,665,761	2,689,606

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前連結会計年度において、「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めておりました「無形固定資産の取得による支出」は、重要性が増したため、当連結会計年度より区分掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に表示していた△84,553千円は「無形固定資産の取得による支出」△78,826千円、「その他」△5,726千円として組替えております。

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用に伴う変更)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)を当連結会計年度の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しました。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」134,804千円及び「固定負債」の「繰延税金負債」288千円は「投資その他の資産」の「繰延税金資産」152,671千円に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、事業の種類別に部門を配置し、各部門は事業の種類別に国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は部門を基礎とした事業の種類別セグメントから構成されており、「ネットシェイプ」、「アッセンブリ」及び「フィルタ」の3つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントの主要製品は、下記のとおりであります。

	主要製品
ネットシェイプ事業	自動車部品メーカーを中心とした、主に冷間鍛造に使用される精密鍛造金型等、エアコン用スクロールコンプレッサー部品、各種ギア等自動車部品等
アッセンブリ事業	ターボチャージャー部品(ディーゼル・ガソリンエンジン向)
フィルタ事業	石油化学、医薬品、食品、原子力などの分野で使用される焼結金属フィルタ等

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	連結財務諸 表計上額 (注)2
	ネットシェイ プ	アッセンブリ	フィルタ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,171,263	5,915,923	2,161,509	15,248,696	—	15,248,696
セグメント間の内部 売上高又は振替高	177,436	—	—	177,436	△177,436	—
計	7,348,699	5,915,923	2,161,509	15,426,132	△177,436	15,248,696
セグメント利益	413,708	138,083	226,800	778,592	—	778,592
セグメント資産	6,380,950	4,579,657	2,656,096	13,616,704	2,534,864	16,151,568
セグメント負債	1,153,393	981,811	308,694	2,443,899	2,478,955	4,922,855
その他の項目						
減価償却費	481,718	164,313	118,556	764,587	95,957	860,545
受取利息	782	8,668	560	10,010	374	10,385
支払利息	10,996	—	139	11,135	10,836	21,972
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	238,825	73,486	62,574	374,886	59,486	434,372

(注)1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産の主なものは、当社での余資運用資産(現金及び預金)、福利厚生施設及び長期投資資産(投資有価証券等)、繰延税金資産等であります。
- (2) セグメント負債の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社負債であります。全社負債の主なものは、本社の長期借入金等であります。
- (3) 減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社建物等に係わるものであります。
- (4) 受取利息、支払利息の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない本社の定期預金、長期借入金等に係わるものであります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益であります。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	連結財務諸 表計上額 (注)2
	ネットシエイ プ	アッセンブリ	フィルタ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,332,998	6,471,383	2,611,837	17,416,219	—	17,416,219
セグメント間の内部 売上高又は振替高	46,014	—	—	46,014	△46,014	—
計	8,379,013	6,471,383	2,611,837	17,462,234	△46,014	17,416,219
セグメント利益	837,175	346,843	233,031	1,417,050	—	1,417,050
セグメント資産	6,555,247	5,202,631	2,723,362	14,481,241	2,701,960	17,183,202
セグメント負債	960,667	1,261,805	255,806	2,478,279	2,667,332	5,145,611
その他の項目						
減価償却費	472,608	199,299	88,919	760,826	92,625	853,452
受取利息	1,162	8,760	764	10,688	505	11,193
支払利息	1,522	—	15	1,537	9,827	11,365
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	183,608	433,513	50,471	667,593	104,090	771,684

(注)1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産の主なものは、当社での余資運用資産(現金及び預金)、福利厚生施設及び長期投資資産(投資有価証券等)、繰延税金資産等であります。
- (2) セグメント負債の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社負債であります。全社負債の主なものは、本社の長期借入金等であります。
- (3) 減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社建物等に係わるものであります。
- (4) 受取利息、支払利息の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない本社の定期預金、長期借入金等に係わるものであります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益であります。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額(円)	1,123.97	1,205.60
1株当たり当期純利益金額(円)	57.71	106.99

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	522,355	968,395
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	522,355	968,395
普通株式の期中平均株式数(株)	9,051,272	9,051,234

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(生産、受注及び販売の状況)

(1) 販売実績

(単位：千円)

事業別	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)		当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
ネットシェイプ	7,171,263	47.0	8,332,998	47.8
アッセンブリ	5,915,923	38.8	6,471,383	37.2
フィルタ	2,161,509	14.2	2,611,837	15.0
合計	15,248,696	100.0	17,416,219	100.0

(注) 内、海外売上高

事業別	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)		当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
ネットシェイプ	2,083,852	29.1	2,427,832	29.1
アッセンブリ	3,249,008	54.9	3,236,972	50.0
フィルタ	576,017	26.6	414,553	15.9
合計	5,908,878	38.8	6,079,358	34.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

(単位：千円)

事業別	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)		当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
ネットシェイプ	7,659,019	1,427,344	8,714,262	1,808,608
アッセンブリ	5,961,901	1,925,282	6,358,542	1,812,441
フィルタ	2,397,694	695,382	2,416,617	500,162
合計	16,018,615	4,048,010	17,489,422	4,121,212

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. ネットシェイプの精密鍛造品部門とアッセンブリの受注状況には、内示受注高を含んでおります。

(3) 生産実績

(単位：千円)

事業別	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)		当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	
	金額		金額	
ネットシェイプ	6,890,692		7,389,682	
アッセンブリ	5,901,633		6,488,283	
フィルタ	2,097,576		2,574,459	
合計	14,889,901		16,452,425	

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。